

子供の話を聞く大切さ

批判ばかりする親にならないように、おすすめます。

子供の話に耳を傾けよう。

きょう、少し

あなたの子どもが言おうとしていることに耳を傾けよう。
きょう、聞いてあげよう。あなたがどんなに忙しくても。

さもないと、いつか子どもはあなたの話を聞こうとしなくなる。
子どもの悩みや要求を聞いてあげよう。

どんな些細な勝利の話も、どんなささやかな行いもほめてあげよう。
おしゃべりを我慢して聞き、いっしょに大笑いしてあげよう。

子どもに何があったのか、何を求めているかを見つけてあげよう。
そして言ってみよう、愛していると。毎晩毎晩。

叱ったあとには必ず抱きしめてやり、
「大丈夫だ」と言ってやろう。

子どもの悪い点ばかりあげつらっていると、そうやってほしくないよ
うな人間になってしまう。

だが、同じ家族の一員なのが誇らしいと言ってやれば、
子どもは自分を成功者だと思って育つ。

きょう、少し

あなたの子どもが言おうとしていることに耳を傾けよう。
きょう、聞いてあげよう。あなたがどんなに忙しくても。

そうすれば、子どももあなたの話を聞きに戻ってくるだろう。

(ウェイトリの詩より)